

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	化学療法誘発性末梢神経障害のリスク因子の探索 [倫理審査受付番号：第 4240 号]
研究責任者氏名	兵庫医科大学 宮本 朋佳
研究機関長名	大阪府済生会野江病院 病院長 福田 和彦
研究期間	2022 年 12 月 2 日 ~ 2028 年 1 月 1 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	兵庫医科大学病院、済生会野江病院、関西医科大学附属病院、岡山大学病院、近畿大学奈良病院で化学療法が施行された患者さん
	受診日：西暦 2012 年 4 月 1 日 ~ 2022 年 12 月 1 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート その他()
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 その他()
研究目的・意義	化学療法施行に伴う末梢神経障害は、手や足のしびれなど日常でよくみられる症状で発症する事も多く、投与された方の QOL (生活の質) 低下の原因となります。そして、化学療法誘発性末梢神経障害のリスク因子はいまだ不明な点も多くあります。そこで、化学療法が施行された方における末梢神経障害の発現状況、背景、併用薬、検査値等を調査することで、リスク因子を特定します。末梢神経障害のリスク因子が明らかになることで、末梢神経障害の予防や、個々のリスク因子に合わせた最適な投与設計の助けになると考えています。
研究の方法	兵庫医科大学病院、済生会野江病院、関西医科大学附属病院、岡山大学病院、近畿大学奈良病院で化学療法が施行された患者さんの診療情報(性別、年齢、身長、体重、病歴、その他の併用薬、診療科、使用量、各検査値、有害事象の有無)を電子カルテより収集します。収集したデータを用いて末梢神経障害の発症頻度に関連する因子を特定します。

個人情報の 取扱い	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p> <p>済生会野江病院、関西医科大学附属病院、岡山大学病院、近畿大学奈良病院で得られた情報は、特定の個人を識別出来ないように加工を行い、代表機関である兵庫医科大学に提供されます。</p>
本研究に関する 連絡先	<p>診療科名等：薬学部 担当者氏名：宮本朋佳 [電話]（平日 9 時 30 分～17 時 30 分）078 - 304 - 3173</p>